



拉致被害者御家族 ビデオメッセージ

～必ず取り戻す！愛する家族へ～



本映像作品については、下記URLよりご視聴下さい。

拉致問題対策本部
ホームページ ▶ https://www.rachi.go.jp/jp/message/movie_full.html

政府インターネット
テレビ ▶ <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg12278.html?nt=1>



(政府 拉致問題対策本部)

家族を抱きしめるその日まで 私たちはあきらめない！

1970年代から1980年代にかけて多くの日本人が北朝鮮に拉致されました。

2002年、北朝鮮は日本人の拉致を初めて認めて謝罪しましたが、

帰国が実現したのは5名のみで、被害者全員の帰国は実現していません。

現在も、御家族は肉親との再会を待ち続けつらい日々を過ごされており、その切なる思いを訴えています。

出演ご家族の紹介(出演順)

- | | |
|--|---|
| <p>①  田口 八重子さん(被害者)ご家族</p> <p>飯塚 繁雄さん(兄) 本間 勝さん(兄)
飯塚 耕一郎さん(息子)</p> | <p>⑤  市川 修一さん(被害者)ご家族</p> <p>市川 健一さん(兄) 市川 龍子さん(姉)</p> |
| <p>②  横田 めぐみさん(被害者)ご家族</p> <p>横田 滋さん(父) 横田 早紀江さん(母)
横田 哲也さん(弟) 横田 拓也さん(弟)</p> | <p>⑥  増元 るみ子さん(被害者)ご家族</p> <p>平野 フミ子さん(姉) 増元 照明さん(弟)</p> |
| <p>③  曾我 ミヨシさん(被害者)ご家族</p> <p>曾我 ひとみさん(娘)</p> | <p>⑦  松木 薫さん(被害者)ご家族</p> <p>斎藤 文代さん(姉) 松木 信宏さん(弟)</p> |
| <p>④  松本 京子さん(被害者)ご家族</p> <p>松本 孟さん(兄)</p> | <p>⑧  有本 恵子さん(被害者)ご家族</p> <p>有本 明弘さん(父) 有本 嘉代子さん(母)</p> |

※有本嘉代子さんは2020年2月3日にご逝去されました。
有本嘉代子さんのビデオメッセージは2016年に撮影・制作されたものです。

ご覧になった方の感想

- 御家族の被害者に対する愛情と苦悩、北朝鮮に対する憤りは赤裸々で大変迫力があり、胸を締め付けられました。一人でも多くの方にご覧いただき、拉致問題に対する理解を深めていただきたいと思います。
- 御家族のメッセージが直接伝わり、「もし自分の家族がそうであつたら・・・」と置き換えて考えさせられる内容であり、心が痛みました。

上映時間：約43分

お問い合わせ先
内閣官房拉致問題対策本部事務局
ホームページ ▶ <http://www.rachi.go.jp/>
Tel ▶ 03-3581-8898 E-mail ▶ g.rachi@cas.go.jp

拉致された 13 歳の少女 横田めぐみさん



1977年11月15日、横田めぐみさんは、いつものように、お父さん、お母さん、双子の弟とにぎやかに朝ご飯を食べ、中学校へ出かけていきました。そして、これが家族にとってめぐみさんを見た最後になってしまったのです。

その日の夕方、クラブ活動のバトミントンの練習を終えて帰ってくるはずのめぐみさんは、いつもの時間になっても帰ってきませんでした。家族は心配になって必死でめぐみさんを探しました。警察も、誘拐や事故、家出、自殺等あらゆることを想定して捜査を進めましたが、目撃者も遺留品も見つかりませんでした。

お父さんとお母さんが必死でめぐみさんを探していたとき、めぐみさんは北朝鮮の工作員に連れ去られ、北朝鮮に向かう船の中の真っ暗で寒い船倉に閉じこめられていたとのこと。めぐみさんは、「お母さん、お父さん」と泣き叫び、出入口や壁などあちこち引っかいたので、北朝鮮に着いたときには、手の爪がはがれそうになって血だらけだったと言われています。



めぐみさんがいなくなった日から、家族の生活は一変しました。にぎやかだった食卓は火が消えたようになりました。お父さんもお母さんも、毎日、めぐみさんの名前を呼びながらあちこち探して回りました。夜になると、お父さんはお風呂で泣きました。お母さんも、家族に分からないように一人で泣きました。どうしてこんな悲しい目にあうのだろう、もう死んでしまいたい、とも考えました。そんな悲しみと苦しみの中、手がかりもないまま時は流れました。

それから 20 年後の 1997 年 1 月、めぐみさんが平壤で生きているという情報が入ったのです。お父さんの滋さんとお母さんの早紀江さんは「横田めぐみ」の実名を公表しました。新聞や雑誌が一斉に報道し、国会でも取り上げられました。

2002 年 9 月 17 日、小泉総理大臣（当時）は北朝鮮を訪問し、金正日国防委員長と初の首脳会談を行いました。滋さんも早紀江さんも、これでやっとめぐみさんに会えるという大きな期待を抱きました。この日、金正日国防委員長は拉致を認め、謝罪したのです。しかし、北朝鮮からの情報は「横田めぐみ死亡」というショッキングなものでした。



しかしながら、北朝鮮からは、納得のいく説明や証拠がいまだに示されていないのです。2004年11月、北朝鮮は、めぐみさんの「遺骨」を提出しましたが、鑑定の結果、その一部からはめぐみさんのものと違うDNAが検出されました。

めぐみさんをはじめ、拉致被害者は、かけがえのない人生を奪われました。その家族も、激しい悲しみの中で今も大切な人の帰りを待っています。拉致は重大な人権侵害であり、国家主権の侵害です。一刻も早く、拉致被害者を救い出さなければなりません。



写真提供: 朝日新聞社

政府認定拉致被害者

○政府は、現在、17名を北朝鮮による拉致被害者として認定。そのうち5名は平成14年10月15日に24年ぶりに帰国。しかし、残る12名は依然として安否不明。

○北朝鮮は、5名生存、8名死亡、4名入境せずと主張しているが、これを裏付ける資料や納得のいく説明はない。

帰国	北朝鮮は死亡と主張	北朝鮮は入境を否定
 <p>地村保志さん</p>  <p>地村富貴恵さん</p>  <p>蓮池薫さん</p>  <p>蓮池祐木子さん</p>	 <p>横田めぐみさん</p>  <p>田口八重子さん</p>  <p>市川修一さん</p>  <p>増元るみ子さん</p>  <p>石岡亨さん</p>  <p>松木薫さん</p>  <p>原敎晁さん</p>  <p>有本恵子さん</p>	 <p>久米裕さん</p>  <p>松本京子さん</p>  <p>田中実さん</p>  <p>曾我ヨシさん</p>

大韓航空機爆破事件

○1987年11月29日、日本人名義の偽造旅券を所持した北朝鮮工作員の金勝一(キム・スンイル)と金賢姫(キム・ヒョンヒ)が、バグダッド発ソウル行大韓航空機に時限爆弾を仕掛け、上空で爆破させた事件。乗客・乗員115名全員死亡。工作員2人はバーレーンで拘束され、金勝一は服毒自殺するが、金賢姫は自殺に失敗、逮捕される。金賢姫の供述等から、2人は、朝鮮労働党対外情報調査部に所属し「ソウル・オリンピック妨害のため大韓航空機を爆破せよ」との指令を受け、犯行に及んだことが判明。また、**金賢姫の証言から、李恩恵(リ・ウン)という日本人女性が金賢姫の日本語教育等を担当したことが明らかになっており、李恩恵は拉致被害者・田口八重子さんと同一人物と考えられる。**しかし、北朝鮮は、こうした事実や事件そのものへの関与を完全に否定している。



(大韓航空機爆破事件の犯人・金賢姫(中央))



田口八重子さん



李恩恵(リ・ウン)の似顔絵

拉致被害者の人数

- 政府は、現在、**17** 名を北朝鮮による拉致被害者として認定。
- 政府は、ほかにも北朝鮮による拉致の可能性を排除できない行方不明者が存在するとの認識の下、国内外からの情報収集及び捜査・調査を行っている。
- 拉致の可能性を排除できない事案として、警察が捜査・調査中の事案は、2021 年 12 月末現在 **872** 名。
- 政府は、**認定の有無に関わらず**、全ての拉致被害者を一日も早く帰国させるよう、北朝鮮に求めている。